授業の視点

資質・能力を育てる協力指導の在り方

— 算数・外国語の単元デザインを通して —

4年 I like Mondays. すきな曜日は何かな？

コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力が高まった子どもの姿

※ ○印は本単元と関連のある子どもの姿

<知識及び技能>

- ①日本語と外国語の違いに気付き、生きて働く知識として理解する子
- ②話したり聞いたりすることで、外国語の基本的な表現に慣れ親しみ、活用しようとする子

<思考力,判断力,表現力等>

- ③既習の知識や経験と、新たな意識を活用してコミュニケーションを図る子

- ④自分の考えや気持ちなどを伝え合ってコミュニケーションを図る子

<学びに向かう力,人間性等>

- ⑤外国語の背景にある文化を理解しようとする子

- ⑥相手に伝わるように工夫して話したり、相槌をうったりうなずいたりしながら聞こうとする子

- ⑦外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図り、進んで使おうとする子

本単元における目指す子どもの姿（上記の②④⑥をうけて）

- <知・技> 曜日を表す語句と、自分の好きな曜日について尋ねたり答えたりする表現を用いて、やり取りができる子
- <思・判・表> 自分の好きな曜日とともに、その理由を伝え合う子
- <学> 相手に伝わるように工夫しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする子

本単元における手立て（単元デザイン）

本単元で児童が生き生きと対話することができるように、本単元の言語活動におけるコミュニケーション系統図を作成する。また、コミュニケーション系統図を活かして単元指導計画の作成にあたる。

【コミュニケーション系統図の作成】

- ・どのように対話を発展させるか、コミュニケーション系統図を作成して明らかにする。

【資質・能力を高める対話活動】

- ・T1, T2が、児童の学習モデルとなるようなデモンストレーションをすることで、外国語を用いたやり取りの見通しをもたせ、活動に自信をもたせる。
- ・言語活動を二段階に分け、一段階終了後に中間の振り返りをし、さらに次の活動がよりよいものになるようにする。

【見方・考え方を確かめる振り返り活動】

- ・めあてに沿って児童の活動を振り返り、授業のポイントを価値付ける。
- ・振り返りの際に適切な視点を与え、自己の学びが自覚できるようにする。

【指導形態の工夫】

- ・地域ボランティアとのTTを行うことで、児童一人一人が発話する機会を増やすとともに、それぞれの見取る機会を複数回もつ。
- ・実際のやり取りの様子を、デモンストレーションすることで、児童が主体的に考え、判断して、活動することができるように促す。

第4学年外国語活動学習指導案

児童 4年3組 28名

場所 3年LR

指導者 地域ボランティア

1 単元名 I like Mondays. 「好きな曜日は何かな？」(Let's Try! Unit3)

2 単元について

(1) 教材について

本単元では、曜日の言い方を題材として扱っており、児童に身近な表現が使われる単元である。「友達の一週間の予定を知る」「学級の友達の好きな曜日を知る」という目的をもって学習に取り組むので、「みんなはどんな予定があるのだろうか」「友達が好きな曜日はどれだろうか？」と、児童は必然的に相手意識をもって、コミュニケーション活動を行うことができる。

また、好きな曜日を尋ね合うなかで、その理由も確かめ合うことで、好きな曜日が同じでも人によって理由が違うことへの気付きにつながる。好きな曜日を尋ね合う活動では、相槌をうったり、ジェスチャーを使ったりして、相手とのコミュニケーションを円滑にすることの良さを理解できる教材である。

(2) 児童について

本学級の児童は、外国語活動の時間に、チャンツやゲーム等を通して外国語活動に慣れ親しんでいる。これまで児童は、Unit1で英語の挨拶や自分の名前、世界の様々な国の挨拶を、Unit2で天気の違いや好きな遊びの言い方を学習してきた。外国語活動を楽しみにしている児童が多く、意欲的に学習している。また、外国語活動の時間以外にも英語を使って挨拶をしたりじゃんけんをしたり、英語を使って話したりしている児童もいる。しかし、英語を使ったコミュニケーション活動において、積極的に相手を見つけて話しかける子がいる一方、相手が来てくれるのを待つ児童もいる。自信をもって活動できるように、使用する英語の表現に慣れ親しませるチャンツやゲームを意図的に取り入れていきたい。

(3) 指導にあたって

単元の導入では、好きな曜日とその理由を伝え合うというゴールを示し、曜日や曜日の尋ね方を知りたいという思いをもたせて活動を展開していく。理由と共に伝えることで、相手の新たな一面を知る楽しさを味わい、理由を簡単な英語の語句や基本的な表現、または日本語、ジェスチャーなどで伝え合う楽しさに気付かせていきたい。曜日や曜日の尋ね方の英語表現は、チャンツやゲームなどを用いて十分に慣れ親しませていく。最後の活動では、外国語活動を通して友達とかかわる場面を多く設定し、外国語におけるコミュニケーションの楽しさや喜びを実感させ、自他のよさに気付くことができるようにする。また、世界の同年代の子どもたちの生活と自分たちの生活の共通点や相違点に気付かせ、さらにそれぞれ言語も習慣も違ってもお互いに尊い存在であることを感じさせたい。

地域ボランティアとのデモンストレーションを行うことで、教師対児童、児童対児童へと、スモールステップを踏んでいき、話す活動へとつなげていきたい。

【資質・能力を高める対話活動】

- ・ T1, T2が、児童の学習モデルとなるようなデモンストレーションをすることで、外国語を用いたやり取りの見通しをもたせ、活動に自信をもたせる。
- ・ 言語活動を二段階に分け、一段階終了後に中間の振り返りをし、さらに次の活動がよりよいものに

なるようにする。

【見方・考え方を確かめる振り返り活動】

- ・めあてに沿って児童の活動を振り返り、授業のポイントを価値付ける。
- ・振り返りの際に適切な視点を与え、自己の学びが自覚できるようにする。

【指導形態の工夫】

- ・地域ボランティアとのTTを行うことで、児童一人一人が発話する機会を増やすとともに、それぞれの見取る機会を複数回もつ。
- ・実際のやり取りの様子を、デモンストレーションすることで、児童が主体的に考え、判断して、活動することができるように促す。

3 単元目標及び評価規準

(1) 単元目標

自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、相手に伝わるように工夫しながら、好きな曜日やその理由について尋ねたり答えたりして伝え合う。

(2) 単元の評価規準

領域	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと 【やりとり】	曜日の言い方や、Do you like Mondays? I like~.など用いて好きな曜日とその理由について質問したり質問に答えたりすることに慣れ親しんでいる。	学級の友達に自分のことをよく知ってもらったり、学級の友達のことをよく知ったりするために、相手に伝わるように、好きな曜日やその理由について、Do you like Mondays? I like~.などを用いて、質問したり質問に答えたりして自分の考えや気持ちを伝え合っている。	学級の友達に自分のことをよく知ってもらったり、学級の友達のことをよく知ったりするために、相手に伝わるように、好きな曜日やその理由について尋ねたり答えたりして自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。

4 単元の指導・評価計画（3時間扱い）

時	目 標	学習内容 (指導内容)	評 価			
			知 技	思 判 表	態 度	評価規準 評価方法
1	世界の同世代の子どもたちと自分たちの生活の共通点に気付くとともに、曜日の言い方に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> Let's Chant How's the weather? Let's Chant What day is it? Let's Watch and Think 1 Let's listen 				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
2	曜日について尋ねたり答えたりすることに慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> Let's Chant What day is it? 曜日当てクイズ 				<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>
3 本 時	相手に伝わるように工夫しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。	<ul style="list-style-type: none"> Let's Chants What day is it? Activity 好きな曜日を尋ね合おう。 	や	や	や	<p>「話すこと {やりとり}」の記録に残す評価</p> <p>○曜日の言い方や、Do you like Mondays? I like~.など用いて好きな曜日とその理由について質問したり質問に答えたりすることに慣れ親しんでいる。〔行動・観察〕</p> <p>◎学級の友達に自分のことをよく知ってもらったり、学級の友達のことをよく知ったりするために、相手に伝わるように、好きな曜日やその理由について、Do you like Mondays? I like~.などを用いて、質問したり質問に答えたりして自分の考えや気持ちを伝え合っている。〔行動・観察〕</p> <p>○学級の友達に自分のことをよく知ってもらったり、学級の友達のことをよく知ったりするために、相手に伝わるように、好きな曜日やその理由について尋ねたり答えたりして自分の考えや気持ちを伝え合おうとしている。 〔行動観察・振り返りシート〕</p>

5 本時の指導（3／3）

(1) 目標

相手に伝わるように工夫しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。

(2) 指導にあたって

【資質・能力を高めるための対話活動】

- ・自分の好きな曜日を伝え合うやり取りの見通しをもたせ、自信をもってやりとりに臨ませるために、T1、T2が、児童の理想の姿となるようなデモンストレーションをする。
- ・言語活動を二段階に分け、一段階終了後に相槌をうったり好きな理由を英語で説明しようとしたりしている児童を取り上げ、後半の活動の充実を図る。

【見方・考え方を確かめる振り返り活動】

- ・課題に沿って振り返り、好きな曜日について理由と共に伝えることができたことを価値づける。
- ・自分の好きな曜日を伝え合う活動で、「できたこと」「思ったこと」を視点に学習感想を書かせる。

(3) 展開

段階	児童の活動	教師の働きかけ		・指導上の留意点 ◆研究の重点 評価(方法)
		T 1	T 2	
導入 8分	1 挨拶をする。 Hello. ～sensei I'm fine/happy /good/sleepy /hungry/tired How are you? 2 Let's Chant What day is it?	・ Hello, everyone. How are you? I'm ～. ・ 一緒に歌う	I'm ～. ・ 一緒に歌う。	・ 本時の学びに向かう楽しい雰囲気をつくる。
展開 30分	3 ミッシング・ゲーム 黒板にある曜日カードから、なくなったカードが何かを当てる。 4 好きな曜日当てクイズ 4年担任の1週間の予定を見て、何曜日が好きかを当てる。 5 Activity ・ 1回目 同じ号車の友達に好きな曜日をたずねる。	・ 曜日カードをいくつか隠し、隠したカードが何かを児童に尋ねる。 ・ 4年担任になりきって、各担任の1週間の予定を伝える。 ・ デモンストレーションを行う。	・ 曜日カードをいくつか隠し、隠したカードが何かを児童に尋ねる。 ・ 児童とともに、T1に好きな曜日を尋ねる。 ・ デモンストレーションを行う。	・ 児童が意欲的に取り組めるように、カードの並べ方や隠し方を工夫する。 ・ 好きな曜日や理由の尋ね方を児童と確認しながら進め、Activityに繋げる。 ◆自分の好きな曜日を伝え合うやり取りの見通しをもたせ、自信をもってやりとりに臨ませるために、T1、T2が、児童の理想となるようなデモンストレーションをする。 ・ 好きな曜日を尋ね合う。その際、好きな曜日を見付けることだけに走らないように、好きな理由も

	<p>・ 2回目 友達の好きな曜日やその理由について,分かったことを発表する。</p>	<p>T1: Do you like Fridays? T2: Yes, I do. I like Fridays. T1: Why? T2: I like Ramen. T1: Nice!</p> <p>T2: Do you like Tuesdays? T1: No, I don't. T2: Do you like Wednesday? T1: Yes, I do. T2: Why? T3: I like playing tag.</p>	<p>・ 活動を見取る。 ・ 活動をする上で, 困っていることがないか確認し, 次の活動につなげる。 ・ よいモデルを取り上げ, 全体によい姿を示す。</p> <p>・ 児童支援をする。</p>	<p>伝える。また, 分かる語句でできるだけ英語で伝えさせる。</p> <p>◆言語活動を二段階に分け, 一段階終了後に相槌をうったり好きな理由を英語で説明しようとしたりしている児童を取り上げ, 後半の活動の充実を図る。</p> <p>評 相手に伝わるように工夫しながら, 自分の好きな曜日を伝え合っている。</p>
<p>終末 7分</p>	<p>5 振り返りをする。 学習感想を書く。</p>	<p>・ 児童の学習を評価し, 価値付ける。 ・ 視点を示す。 ①できたこと ②思ったこと</p>	<p>・ 机間巡視</p>	<p>◆課題に沿って振り返り, 好きな曜日について理由と共に伝えることができたことを価値づける。</p> <p>◆自分の好きな曜日を伝え合う活動で, 「できたこと」「思ったこと」を視점에学習感想を書かせる。 (振り返りシート・発表)</p>
	<p>6 挨拶をする。</p>	<p>・ 挨拶をする。 That's all for today.</p>	<p>・ 挨拶をする。 That's all for today.</p>	

(4) 板書計画

Unit3 I like Mondays.

好きな曜日を聞いてみよう

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
--------	---------	-----------	----------	--------	----------	--------

~Menu~

- 1 Let' Chant
- 2 ミッシングゲーム
- 3 好きな曜日当てクイズ
- 4 Activity
好きな曜日を聞いてみよう

○コミュニケーションデザイン

単元目標

自分のことをよく知ってもらったり相手のことをよく知ったりするために、相手に伝わるように工夫しながら、好きな曜日やその理由について尋ねたり答えたりして伝え合う。

第3時 友達と協力して課題を達成するコミュニケーション活動
「自分の好きな曜日を伝え合おう」

Do you like Sundays?

Yes, I do.
Sundays, I play soccer.
I like soccer.

Yes, I do.
I like Sundays.
Do you like Sundays?

Oh, Sundays I watch TV
"sazae-san" .

Do you like Sundays?

Yes, I do.

No, I don't.
I like Thursdays.
Do you like Thursdays?

第2時 やりとり慣れ親しむ活動
「曜日クイズをしよう」

Today, I play Soccer.
What day is it?

That's right.

It's Monday.

Do you like Mondays?

Yes, I do.

第1時 新しい表現に出会う活動
「曜日の言い方や、曜日を尋ねたり答えたりする言い方を知ろう」

Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday,
Friday, Saturday, Sunday

What day is it?

It's Monday.

授業作りの流れ

児童の学習の流れ